

議会 ながのはらまち だより

2025
APRIL
4
No.143

3月定例会の内容をお伝えします





3月定例会で こんなことがきました

○ 3月定例会 (会期3/5-19)

専決処分	2件
人事案件	4件
発議	2件

条例制定・改正	17件
補正予算	7件
当初予算	8件
その他	4件

合 計 **44件**

主なものを当誌より掲載します。

施政方針演説

「生きる力を育む町」



▲町長施政方針演説

令和7年3月第1回長野原町議会定例会は会期を3月5日から19日までの15日間として、同月5日・12日・19日に本会議を開催しました。

概要 全44議案 原案のとおり可決

3月定例会において、発議2件、条例制定・改正17件、令和7年度各会計予算8件など全44議案（詳細3ページ）を原案のとおり可決しました。

なお、定例会3日目には一般質問が行われ、議員5名が登壇しました。
(関連13ページ〜17ページ)

演説 令和7年度 施政方針演説行う

3月定例会初日（5日）に萩原町長による令和7年度施政方針演説が行われました。当演説では、「つなぐ」「育てる」「共に創る」という3つのテーマのもと、選挙公約で掲げた8つの目標を乗り越えることで町全体の生きる力を育んでいくと、所信表明が行われました。

■ 3月定例会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内容	関連
承認 1号-2号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度一般会計補正予算)	物価高騰の影響による価格高騰重点支援事業や住民税非課税世帯支援給付事業の実施に伴い必要が生じたため補正するもの	6
同意 1号-3号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	委員の任期満了に伴い、佐藤氏(新任)・一場氏(再任)・亀井氏(再任)の選任について同意を求めるもの	—
諮問 1号	人権擁護委員候補者の推薦	委員の任期満了に伴い、湯本氏(新任:北軽井沢)を適任として承認を求めるもの	—
発議	1号	議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の改正に伴い、改正するもの
	2号	議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正	健康保険証や運転免許証のマイナンバーカードとの一体化に伴う関係施行令及び施行規則の改正に伴い、改正するもの
議案	1号	監査委員条例の一部改正	地方自治法の改正に伴い、改正するもの
	2号	課設置条例の一部改正	組織の合理化及び事務事業の効率化を図るため改正するもの
	3号	職員の給与に関する条例等の一部改正	昨年的人事院勧告と公務員の給与改定が閣議決定されたことを受け、改正するもの
	4号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	刑法等の改正に伴い、改正するもの
	5号	消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	非常勤消防団員の標準的な年額報酬額及び各階級の年額報酬額等の見直しのため改正するもの
	6号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の改正に伴い、改正するもの
	7号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	—
	8号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	人事院勧告に伴い、改正するもの
	9号	小口資金融資促進条例の一部改正	中小企業者の借り換え制度を引き続き継続するため、改正するもの
	10号	横壁地域振興施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	当該施設の管理について、指定管理者が不在となる場合、町が管理することができるよう、改正するもの
	11号	個人番号の利用に関する条例の一部改正	福祉医療事業において個人番号の利用を行うため、改正するもの
	12号	手数料条例の一部改正	マイナンバーカードを利用して、コンビニ等で取得出来る各種証明書の交付手数料を10円とするため、改正するもの
	13号	国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部改正	新型コロナウイルス感染症の影響による減免については、五類感染症に移行したことに伴い、改正するもの
	14号	シルバーコミュニティプラザ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	会員の減少に伴い、年代にとらわれることなく、多くの方に利用していただけるよう、改正するもの
	15号	公民館設置条例を廃止する条例制定	事務的な整理が必要であるため、条例廃止するもの
	16号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	公民館運営審議会委員を廃止する必要があるため、改正するもの
	17号	グローバル教育特区学校審議会設置条例制定	構造改革特別区域法に基づいて設置する学校の調査及び審議を行うため、条例制定するもの
	18号	横壁地域振興施設の指定管理者の指定	団体名 株式会社 Dts creation 代表取締役 富澤裕二氏を令和7年4月1日より5年間指定管理者とするもの
	19号	障害福祉サービス事業所の指定管理者の指定	団体名 社会福祉法人チャレンジdraif、理事長 白石圭太郎氏を令和7年4月1日より5年間指定管理者とするもの
	20号	町道路線廃止(町道川原湯久森線他11路線)	ハツ場ダム建設事業に伴う町道の路線整理のため廃止するもの
21号	町道路線認定(町道2-1号線他11路線)	一般交通の用に供し、町道として維持管理していくため認定するもの	
22号-28号	令和6年度一般会計・3特別会計・3事業会計	令和6年度の各会計予算を補正するもの	
29号-36号	令和7年度一般会計・4特別会計・3事業会計	令和7年度の各会計予算を定めるもの	



マイナンバーカードを利用した
コンビニ交付サービス

令和7年4月1日より、マイナンバーカードを利用して、コンビニ等で取得出来る各種証明書の交付手数料を10円とするものです。

取得可能な証明書

証明書の種類	取得できる範囲
住民票の写し	・本人のもの
住民票記載事項証明書	・同一世帯員のもの
印鑑登録証明書	印鑑登録している本人の証明書
所得・課税証明書	本人の証明書
所得証明書	
課税証明書	
納税証明書	
戸籍の附票	
戸籍謄本	・本人のもの
戸籍抄本	・同じ戸籍内に現存する方のもの



組織機構体制の改革

令和7年4月1日より町の組織の合理化及び事務事業の効率化を図り、今後の重要施策を進めるために組織機構体制を改革するものです。

組織機構体制



地域防災力の充実強化と
消防団員の処遇改善

消防団員の各階級年額報酬等の見直しと訓練等の職務に従事した場合に費用弁償が支給できるよう条例改正するものです。

各階級の年額報酬

種類	階級名	報酬額(年額)	
		改正前	改正後
基本団員	団長	230,000円	240,000円
	副団長	142,000円	150,000円
	分団長	110,000円	120,000円
	副分団長	65,000円	70,000円
	班長	40,000円	36,500円
機能別団員(新設)			支給なし

費用弁償(新設)

訓練等の職務に従事した場合、1回につき 2,000円



北軽井沢の
インターナショナルスクール
開校に向け協議会を設置

令和8年4月旧北軽井沢小学校が北軽井沢インターナショナルスクール(運営・株エデュレエルシーイー)開校に向け、構造改革特別区域法第12条に定める特例に関する措置に基づいて設置する学校の調査及び審議を行うため、条例制定するものです。



指定管理

「やまどり」指定管理者決まる



障害福祉サービス事業所「やまどり」の指定管理者が、令和6年度末で満了を迎えるにあたり、公募を行いました。その結果、2事業者から応募があり、プロポーザル方式による事業者選定を行い、各選定委員の合計点が最も高かった「社会福祉法人チャレンジドらいふ」に決定。現在運営している事業者が令和7年4月1日から5年間指定管理者として指定されるものです。

質疑応答

問

浅沼議員 様々な問題点が浮上していた点について、町も今後大きな問題が起きないようにしっかりと監督して行ってもらいたい。

答

町民生活課長 町としても「やまどり」にしっかりと関わり、保護者の皆さんとも協力してより良い施設としていく方針である。

問

牧山議員 利用者が安心して通える施設を目指していただきたい。

答

町民生活課長 保護者、事業者、町民生活課が協力して利用者ファーストの理念のもと運営をしていく。

町道認定

12路線を認定



川原湯地域において、一般交通の用に供し、町道として維持管理していくために必要なことから、あらたに路線認定するのです。

■認定した町道路線一覧

路線名称	起点地番	延長(m)
	終点地番	幅員(m)
町道2-1号線	大字川原湯字金花山574-1	L=254.01
	大字川原湯字金花山550-5	W=4.00~6.00
町道2-2号線	大字川原湯字金花山544-1	L=79.46
	大字川原湯字金花山541-3	W=6.00~6.10
町道2-3号線	大字川原湯字中原231-11	L=593.90
	大字川原湯字上打越273-1	W=5.00~11.50
町道2-4号線	大字川原湯字金花山537-15	L=127.47
	大字川原湯字中原256-16	W=4.00
町道2-5号線	大字川原湯字金花山490-26	L=1,509.86
	大字川原湯字下打越477-2	W=2.00~11.50
町道2-6号線	大字川原湯字下打越477-16	L=732.53
	大字川原湯字金花山454-158	W=4.00~16.70
町道2-7号線	大字川原湯字下打越478-3	L=467.66
	大字川原湯字金花山454-169	W=6.00~10.50
町道2-8号線	大字川原湯字下打越478-3	L=425.59
	大字川原湯字金花山454-169	W=4.00~6.00
町道2-9号線	大字川原湯字金花山454-4	L=641.17
	大字川原湯字金花山454-5	W=4.00~8.00
町道2-10号線	大字川原湯字金花山557-5	L=88.52
	大字川原湯字金花山553-3	W=4.00
町道2-11号線	大字川原湯字金花山574-62	L=85.86
	大字川原湯字金花山541-1	W=4.00
町道2-12号線	大字川原湯字金花山502-8	L=2,304.97
	大字川原湯字金花山490-18地先	W=0.90~5.40

指定管理

横壁地域振興施設



横壁地域振興施設の指定管理者が、令和6年度未で満了を迎えるにあたり、公募を行いました。その結果、1事業者から応募があり、プロポーザル方式による事業者選定を行い、各選定委員による審査合計点数の平均が基準を上回ったこと等により適当と判断し決定。令和7年4月1日から5年間「株式会社 Dts creation」を指定管理者として指定されるものです。

■横壁地域振興施設の指定管理者

【指定管理者】

株式会社 Dts creation
代表取締役 富澤 裕二 氏

【指定の期間】

令和7年4月1日～令和12年3月31日

問 浅沼議員 この施設の雇用については、今後どのような形となるのか。

答 未来ビジョン推進課長 現在働いていた方にお声掛けはすると思いますが、次期指定管理者が必要かというところで、公募したり、採用したりする。

問 浅沼議員 この施設の雇用については、今後どのような形となるのか。

質疑応答

一般会計

基金への積み立て増額

令和6年度一般会計、3特別会計、3事業会計補正予算を全員一致で可決しました。今回の一般会計補正予算は3億5644万円の追加補正を行うものです。

一般会計補正額一覧（千円以下切捨）

■ 3月定例会（3/5）

一般会計補正予算（第5号）[専決処分]
5437万円増額（計53億5287万円）

一般会計補正予算（第6号）[専決処分]
2260万円増額（計53億7547万円）

一般会計補正予算（第7号）
3億5644万円増額（計57億3191万円）

■ 特別会計補正予算一覧表（3月定例会）

特別会計名	補正額	補正後総額
国民健康保険	△1513万円	7億3016万円
へき地診療所	89万円	1億1951万円
介護保険	△5302万円	6億6631万円

■ 事業会計補正予算一覧表（3月定例会）

会計名	補正額	補正後総額	
水道事業会計	収益的収入	1386万円	3億1930万円
	収益的支出	1386万円	3億1930万円
下水道事業会計	収益的収入	△329万円	4億5971万円
	収益的支出	△329万円	4億5971万円
	資本的収入	△370万円	4818万円
	資本的支出	△370万円	4818万円

（千円以下切捨）

請願・陳情



2月20日までに受理された陳情は、3月議会定例会（初日5日）に所管の常任委員会へ付託され、同日に審議を行いました。各常任委員会の審議結果については次のとおりです。

■総務文教常任委員会における審査結果一覧

受理番号	件名	提出者	結果
4号	羽根尾公民館エアコン設置についての陳情	羽根尾区長 櫻井 秀樹	採択 (30%補助)

■産業建設常任委員会における審査結果一覧

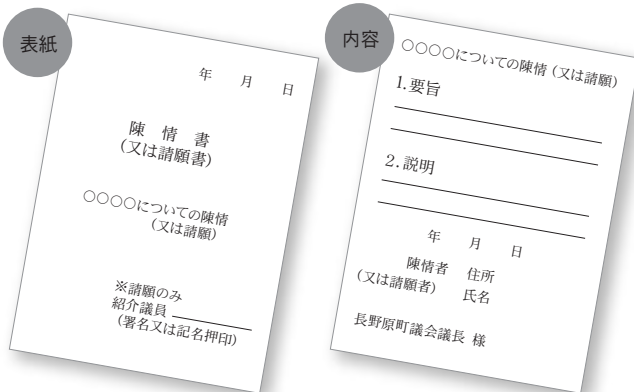
受理番号	件名	提出者	結果
1号	補助金増額のお願い	長野原観光協会会長 櫻井 芳樹	一部採択

請願書・陳情書の提出の仕方

請願・陳情は、町議会と町民を直接つなぐ大切な手段です。町政についての意見や希望があるときは、だれでも提出できます。請願には、紹介議員の署名又は記名押印が必要ですが、陳情は不要です。

- 日本語を用いた文書で提出してください。
- 原則1件ごとに請願・陳情書を作成してください。
- 提出年月日、表題、住所、氏名（押印）、要旨、説明を記入してください。（請願の場合は加えて1人以上の紹介議員の署名又は記名押印）
- 必要に応じ地図や写真などの資料を、可能な限り添付してください。
- 意見（要望）書の提出を求める請願・陳情の場合は、意見（要望）書の案文と要請機関を添付してください。

書式例



陳情書（請願書）提出期限について

陳情書及び請願書は、下記の提出期限までに受領したものを、直近開催の定例会で審査いたします。

お手数をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

令和7年度の
提出期限

定例会	提出期限
6月	5月20日
9月	8月20日
12月	11月20日
3月	2月20日

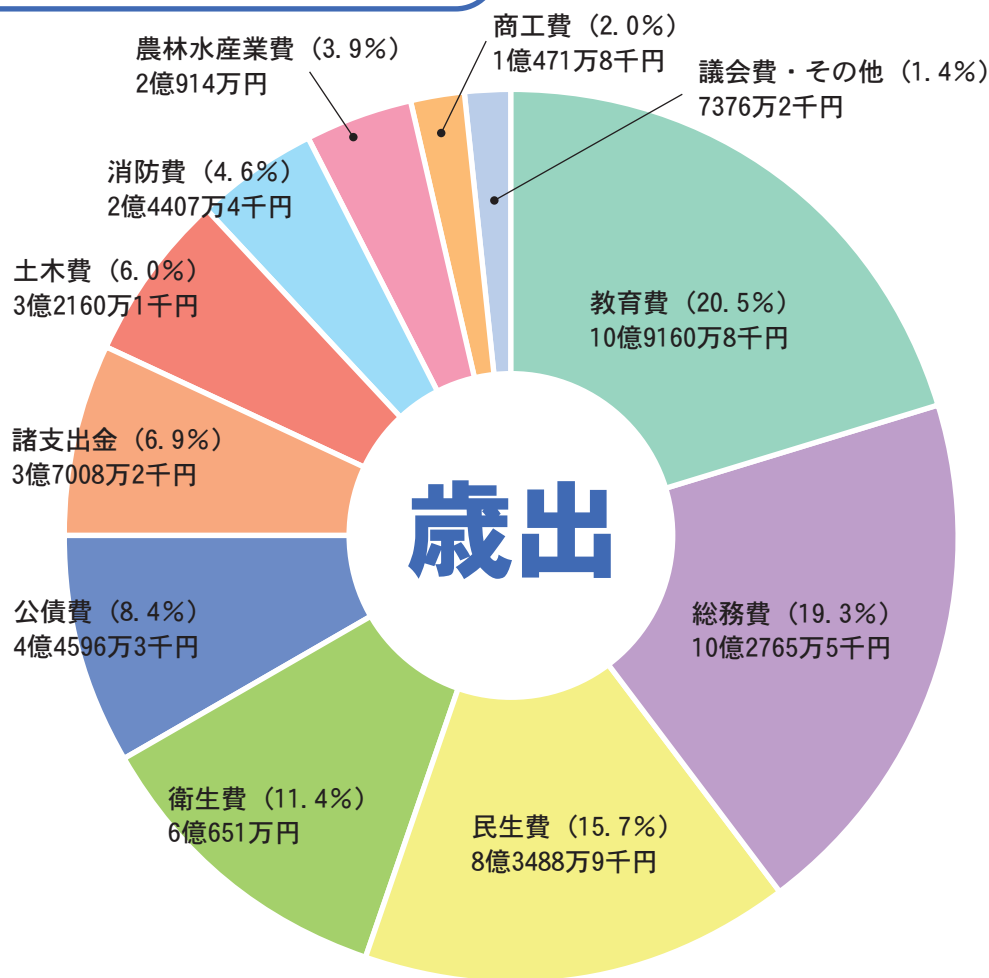
請願・陳情の取り扱いについて

町議会では、受付された請願・陳情ともに取扱いの差は基本的にありません。

いずれも所定の手続きが整っていれば受理され、定例会で所管の常任委員会に付託された後、慎重に審議されます。

委員会での審議後、同一の定例会にて「採択」「不採択」「継続審査」などの決定がなされ、「採択」の場合は町や関係機関に対し、請願や陳情の実現を求めます。

一般会計歳出



一般会計

「愛する町・誇りある町」

令和7年度一般会計当初予算

53億3000万2千円

前年度より4億7621万7千円 **増**

町の令和7年度各会計予算を可決しました。(3月12日・定例会)。今回可決となった一般会計当初予算は約53億円。予算の用途が限定される4特別会計や水道関連3事業会計は約26億円となっています。

質疑応答

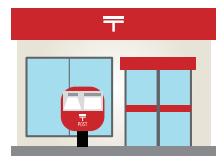
川原湯簡易郵便局管理事業について

問

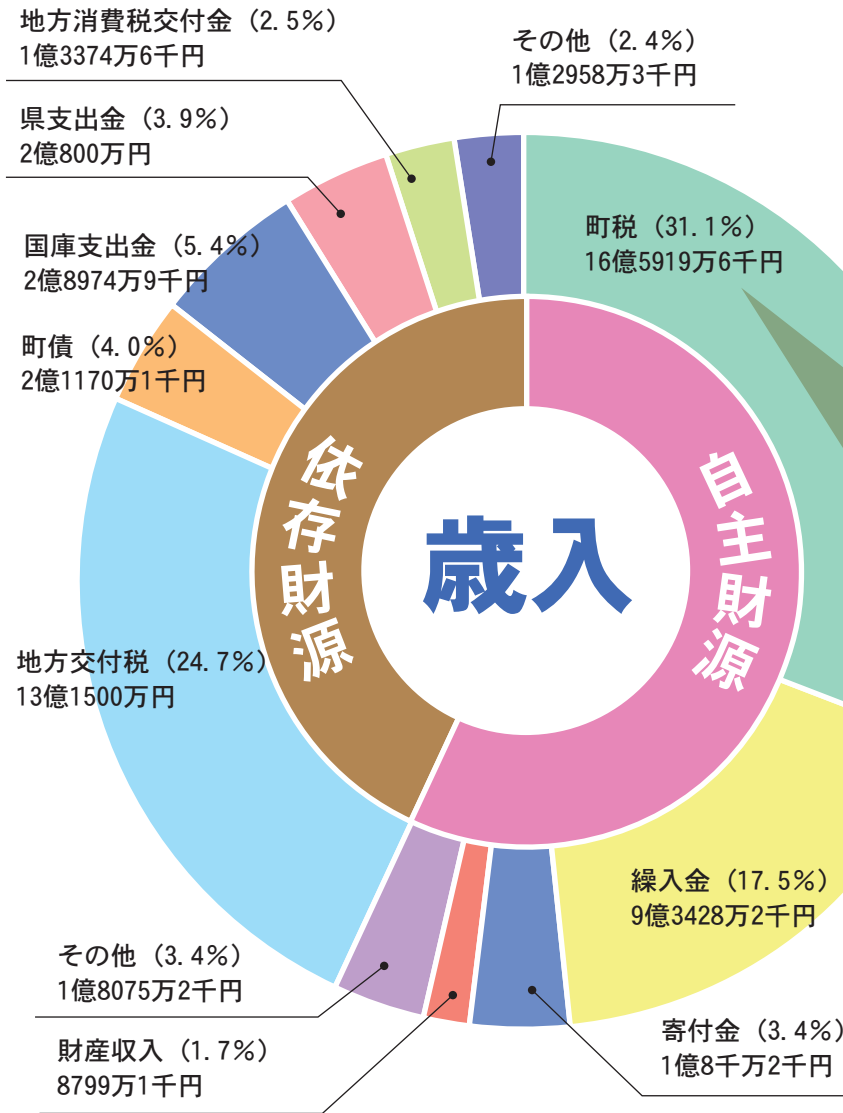
星河議員 日本郵政からの手数料が420万円、川原湯簡易郵便局の運営費用が635万円となっている。戸数が減少している中で、利用者数の推移は？存在価値は。

答

総務課長 費用の増額については人件費、光熱水費等の高騰に伴い、一般財源からの持ち出しを約215万円ほどしている。八ツ場ダム建設工事に伴い、川原湯郵便局があったが、再築ができないということで、町が簡易郵便局を開設したのが経緯である。今後の運営の仕方については、地元及び日本郵政と進めていきたい。



一般会計歳入



町税の内訳

科目	本年度予算
町民税	2億3413万2千円
法人町民税	4916万円
固定資産税	5億4634万5千円
国有資産等所在市町村交付金及び納付金	7億4165万3千円
軽自動車税	3049万4千円
町たばこ税	5307万円
入湯税	434万2千円
合計	16億5919万6千円

※項目ごとに表示しているため合計金額及び構成比率に差異が生じる場合があります。

ブランド化推進事業について

問 牧山議員 委託料として予算が計上されているが、何をどういうところに委託し事業を進めるのか。

答 農林課長 地域の持つ独自の魅力や資源を活かし、地域活性化を図る取り組みをしていきたい。

タクシー利用助成事業について

問 湯本議員 タクシー利用助成事業は来年度以降も継続して実施していくのか。また、チケット販売窓口の拡充の考えはあるか。

答 町民生活課長 継続して実施していきたい。しかし、ドライバー不足等により依頼されても対応出来ない等の課題もある。また、チケット販売窓口については令和7年度中に検討していきたい。

移住・定住に関する各種補助金について

問 杉崎議員 地域活性化補助金、空き家バンク事業補助金、移住支援金、とあるが、少額ではないか。

答 未来ビジョン推進課長 地域活性化補助金は1件5万円が上限。空き家バンクに登録した物件の住宅改修をした場合に一軒20万円まで補助する。移住支援金は群馬県の事業で3件の移住を見込んでいるが、東京23区からの移住ということでハードルの高い補助金となっている。

今年度、新規事業として長野原町移住支援金を創設。条件は町外からの移住者で、お子さんのいる家庭向けに一世帯あたり100万円とし、現在要綱等整備中である。



特別会計

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	7億3379万円	99.6%
へき地診療所	9918万8千円	86.4%
介護保険	7億3062万5千円	103.2%
後期高齢者医療	1億1553万円	102.5%

※これらの会計は福祉、地域医療、水道供給や生活環境など住民生活に直結した事業を実施するための会計となっております。

公営企業会計

会計名	予算額	前年度比
水道事業会計	収益的収入 2億8985万5千円	109.8%
	収益的支出 2億8985万5千円	109.8%
	資本的収入 2億2335万1千円	1,108.3%
	資本的支出 2億8455万円	345.9%
会計名	予算額	前年度比
浅間高原水道事業会計	収益的収入 5886万2千円	117.8%
	収益的支出 5886万2千円	117.8%
	資本的収入 500万円	100%
	資本的支出 7154万3千円	91.7%
会計名	予算額	前年度比
下水道事業会計	収益的収入 5億4588万4千円	118.5%
	収益的支出 5億4588万4千円	118.5%
	資本的収入 4253万8千円	82%
	資本的支出 4253万8千円	82.0%

町の基金(貯金)は いくら?

基金は町が特定の目的をもって条例で設置する資金や財産のことです。令和6年度末現在における主な町の基金状況は右表のとおりとなっています。



■主な基金状況(令和6年度末現在)

基金名	増減	残高
財政調整基金	△1億2178万円	29億3718万円
減債基金	2億5443万円	12億1516万円
庁舎等公共施設整備備品等取得基金	115万円	2億216万円
多目的基金	△486万円	1億1936万円
地域福祉基金	△348万円	1億2098万円
教育施設等整備基金	1706万円	3億1453万円
八ッ場ダム周辺整備事業基金	△1854万円	1億8566万円
八ッ場ダム周辺整備事業施設管理基金	1271万円	23億9583万円
ふるさと応援基金	2986万円	2億3306万円

研修 議会議員 DX研修

令和7年1月29日(水)、@長野原大ホールにおいて、総務省 地域情報化アドバイザー 宮崎昌美氏による「自治体DXと地方議員の役割」に熱心に耳を傾けました。



町 **令和7年度** の主な事業

令和7年度の主な事業を一部紹介します。
一般会計当初予算は、第5次総合計画と第2期総合戦略に基づき、厳しい財源を有効活用し、必要な事業の継続及び拡充や新たな事業を予定しています。



①浅間高原未来構想検討業務

(365万円)

浅間高原のポテンシャルを最大限引き出し、グランドデザインを構想するものです。地域資源のみがき上げとともに人の活力が生まれる「場」を創造するものです。



④第83回国民スポーツ大会 カヌースプリント競技事業

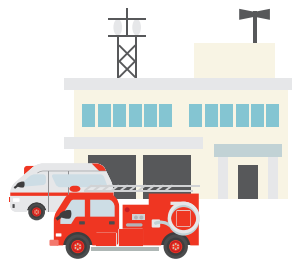
(127万円)

令和11年度にハツ場あがつま湖を舞台に国民スポーツ大会カヌースプリント競技が実施されるため準備をするものです。

②施設改修設計業務委託

(680万円)

西部消防署長野原分署の利活用のため設計業務委託するものです。この施設は与喜屋(4)分団の詰所及び文化協会陶芸部の陶芸施設として再利用する予定です。



③総合運動場LED化改修工事

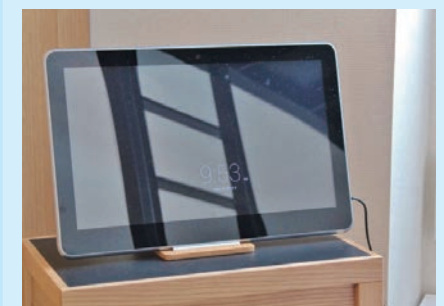
(7000万円)

総合運動場の野球場とテニスコートの夜間照明をLED化する改修工事を行うものです。

⑤長野原町移住支援金

(1000万円)

移住支援として、子育て世帯1世帯について最大100万円を支援するものです。



⑥長野原町プラットフォーム 利用促進業務

(1951万円)

町、地域の情報発信、高齢者の見守り、防災情報発信活用を置き型タブレットの双方向通信特性を生かし、地域の代表者の方を対象に実証実験をするものです。

一般質問 町の考えを問う

すぎざき 杉崎	よしひさ 能久	議員	(13分)	・長野原町の未来の姿について
ほしかわ 星河	あきひこ 明彦	議員	(14分)	・町長施政方針の施策実現に向けた組織体制と業務改善の取り組みについて
あさぬま 浅沼	かつゆき 克行	議員	(15分)	・蛍光管の製造中止に備えてのLED化について
まきやま 牧山	あきら 明	議員	(16分)	・エネルギー価格、飼料資材の価格高どまりから農業や建設業等を守る対策は
ゆもと 湯本	そういち 宗一	議員	(17分)	・防犯対策について ・各種選挙での投票率向上対策について

YouTubeで一般質問の様子を
ご覧いただけます



一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたずねること。報告や説明を求めるところです。

3月定例会で5人の議員が登壇し、町長施政方針施策の実現に向けた取り組みについてや物価高騰化における町の基幹産業を守る対策などについて質問を行いました。

ここでは、質問と答えを要約した内容（13分から17分）にお知らせします。

あなたも議会を傍聴しませんか

次回定例会

6月 3 日 (火)

13日 (金)

※発行日現在の予定

5月議会
臨時会

9 日 (金)

議会定例・臨時会の様子はどなたでも傍聴することができます。

傍聴される方は、議会開催日に直接議場までお越しください。受付簿に氏名など必要事項を記入の上、傍聴してください。予約は不要で会議中の入退室も自由です。



すぎざき よしひさ
杉崎 能久 議員



長野原町の未来の姿について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

3本の柱の実現

問

オークワテラスやLCA国際スクールの北軽井沢校など、今後長野原町が注目を浴びることは間違いない。今日はわくわくするようなこの町の未来の話伺いたい。5年後10年後、町がどのような形になっているのが理想か。

答

町長 旧北軽井沢の『グローバル教育構想』。新たな人の交流の創出を目指すオークワテラスの『地域コミュニティ構想』。そして、浅間高原のグランドデザインを作る北軽井沢応桑の『浅間高原未来構想』の3本の柱を実現し、誰でも手に取りたくなるような、視覚に訴えるような長野原町の未来予想図を描いていく。

問

地元で世界に通じる人材を育てる教育や、住民同士が支え合う地域づくりは、過疎や人との繋がりの希薄化といった課題に対する重要な取り組み。ただ、計画が理想的でも、町民の心が動かなければ行動には繋がらない。ゆえに「わくわくする未来」が必要。閉塞感を打ち破り、住民が希望を持てるような町の理想の姿を改めて聞かせて欲しい。

答

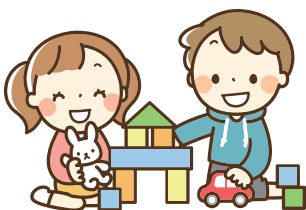
町長 「まちの未来予想図」を真っ白なキャンバスに本当に絵として描いていく。総合計画という堅苦しい言葉ではなく、「わくわく」を大切にしながら、役場職員一丸となって5年後の目標を立て準備を進め

問

これからの町づくりには、町民が「参加したい」と思える楽しさが不可欠。町長のビジョンや情熱を、もっと身近に、もっと丁寧に伝えることで、町民の共感と参加を広げていくべき。町の構想は地域内だけでなく、外部の人材や移住者など、多様な視点を取り入れてこそ力が発揮される。町の未来を広く開かれたものとして描いて欲しい。その未来像こそが、町の価値を高め、人や資源を引き寄せる原動力になる。町長にはそのバトンを次世代へしっかりと繋いで欲しい。

答

町長 すべてのステークホルダー、或いは人脈をフル投入していく。ある意味杉崎議員の出番だと思っている。町の中で、小さなお子さんの子育てをしている政治家は、杉崎議員しかない。子育て、真つ只中の議員が、この長野原町に居るのは貴重なこと。これからの構想にあらゆる世代の町民に、本当に携わってもらいたいし、人間も投入していきたいし、子供たちも巻き込んでいきたい。ぜひ杉崎議員には、町と子育て世代の皆さんとのパイプ役になってもらいたい。





町長施政方針の施策実現に向けた 組織体制と業務改善の取組に ついて



ほしかわ 星 河 明彦 議員

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

日本一働きたくなる役場

問

町長が掲げる浅間
の未来構想、私も
大変共感しています。し
かしながら、それに伴い
役場内の業務量は増える
と考えます。業務効率化
を図り、必要なマンパ
ワーを新事業に回すこと
が重要な鍵であります。
現行の組織体制で対応で
きるのか、また具体的な
業務改善の取組について
伺います。

答

町長 ご指摘のと
おり、施策実現に
は多くの業務が発生しま
す。そのため、専門性の
高い人材確保が重要と考
えています。令和7年度
は、総務省の「地域活性
化企業人制度」を活用し、
世界的に有名なコンサル
会社に勤務した後、独立
起業した民間人材を受入



れ、総合計画の策定を中
心に携わっていたたく予
定です。さらに令和7年
度中に2名の追加確保を
目指しています。費用は
特別交付税で措置され、
町単独の負担はありません。
また、庁内では「組織
改善事業」を進めていま
す。各課でミーティング

を行い、業務の効率化と
質の高い情報共有を図っ
ています。令和7年度以
降は、先進地への視察や
RPA等の導入検討など、
DX推進を進めてまいり
ます。

しかしながら、導入に
は莫大な費用がかかるた
め、慎重に見極めながら
進めてまいります。

問

民間人材の活用は
有効だと思います。
未来ビジョン推進課に業
務が集中し過ぎないよう
配慮をお願いします。ま
た、職員のモチベーショ
ン向上や働き方改革も重
要です。提案制度などを
導入し、職員自ら改善提
案できる環境を整えるこ
ともご検討下さい。

答

町長 「日本一働
きたくなる役場」
を目指し、職員がやりが
いを持てる環境づくりに
力をいれています。これ
からは議員からも話が

あった事業のスクラップ
は必要不可欠。過去から
継続している事業や補助
金については、利用状況
や効果をしっかりと精査し、
必要に応じて廃止や見直
しを行う時が、来ている
と思います。それはデジ
タル化よりも重要である
と思います。業務改善の
中の一つとして、副町長
がビジネスコーチング研
修を受け、自主性を尊重
した業務改善を進める予
定です。働きやすさと効
率化の両立を図り、未来
構想の実現と町全体の活
力につなげてまいります。





あさぬま かつゆき
浅沼 克行 議員



蛍光灯の製造中止に備えてのLED化について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。



問

2027年度末までに蛍光灯が製造中止になることが令和5年11月にスイスで行われた国際条約で決められたことから、照明のLED化が急務となっております。公共施設を多数有する自治体の対応の動きが問題となっております。これに対して長野原町の今後の対応についてお伺いいたします。

答

町長 現在当町では88の施設を所有しております。今後、戦略的に更新及び見直しを図り、長寿命化などの計画と合わせ、施設改修を進めますので、公共施設に関しては、問題ないと考えております。令和7年度には総合運動場の野球場とテニスコートの夜

間照明改修工事を行って参ります。その後も順次、国の動向も見極めながら、社会教育施設等を中心に、年次計画で改修工事を進めていきたいと考えております。

問

町については、問題なく進めていくような状況で安心しております。

しかし、長野原町の各区、そして個人においても今後直接影響してくる問題だと思えます。LED問題については、町が主体となりながら各区、そして個人に啓発していく必要性があると思っております。そして今後あらゆる面でできる限りの協力を各区に、個人にしていってほしいと思っております。

答

町長 経産省は、「フローとストックを考えるとLED照明が足りなくなる事はない」という見解を出しているが、LEDの争奪戦が起こり、価格高騰が起こる可能性がないとも言えない。ただ、昨年の暮れに政令の閣議決定がなされただけで、国の方針も補助金等の支援のこともまだ何も示されていない。国としての的確な方針を早急に打ち出すように声を上げていきたい。

問

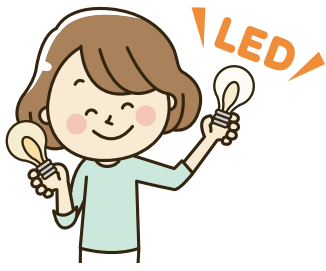
このことだけではなく全てのことに関係しますが町民に対して行政側は常に詳しい親切な説明が必要であり、その理解度が町と町民との結びつきを創っていくのではないのでしょうか。

答

町長 この国際条約（水銀に関する水俣条約）は、昭和30年頃熊本県で発生した水俣

病が一つのきっかけになつている。今後、あのような悲惨な公害病を出さないように、多くの国々でこの条約が批准されたことやこれから生じる子ども達に、負の遺産を残さないために、今から水銀が使われている蛍光灯ではなくLEDに変えていくこと等の経緯を先ずはしっかりと説明すべき。

今後、日本で同じ過ちを繰り返さないためにも我々政治家の考え方や行動の責任は大きい。





まきやま あきら
牧山 明 議員

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

エネルギー価格、飼料資材の 価格高止まりから農業や 建設業等を守る対策は

国・県が実施する 支援事業を効果的に活用

問

飼料、肥料、エネルギー、生産資材等の価格高止まりが農業や建設業などの経営を圧迫している。建設業や各種の事業者で、若い人がなかなか雇用できない厳しさがあり、今後の経営に大きな問題となつている。町の新年度の基幹産業に対する振興策は。

答

町長 ロシアによるウクライナ侵攻から3年、農業の生産資材の急激な高騰は国際情勢の不安定化を要因に高止まりを続けている。過度な輸入依存を見直し、国産飼料の生産拡大や未利用資源の活用に関心が高まっている。堆肥の利用拡大や粗飼料自給率の向上。緑肥による化学肥料・化学合成農薬の低減

など国の交付金を活用した取り組みも見られる。支援事業を効果的に活用できるサポートを行うとともに限られた予算の中で農業者が求める支援を有効な方法でお手伝いする。労働力不足に関しては、2040年問題がすべての業種で回避できない課題。群馬県ではインターンシッププログラム

の実施や学生との意見交換、体験学習なども取り入れ、仕事の魅力ややりがいを伝え、担い手確保を進めている。町は今後、工事等発注で業者の負担軽減に努めるとともに建設業従事者の処遇改善や経営の安定化に繋がる取り組みについて協議調整を進める。

問

ダムの問題があったため、長野原町ではこれといった産業振興策はやられなかったが、北軽、応桑の酪農、高原野菜農家は経営を大きく伸ばした。八ツ場ダム補償交渉基準等妥結後、建設業等も事業増加の中で経営を伸ばし今にいたっている。生産資材等高止まりの今こそ町の産業振興策が細かく検討されるべき。

答

町長 商工業も観光業も大変。若い人がなかなか雇用できない業界が多い中でも、町内には常に若手の従業員を確保している事業者もある。産業建設常任委員会が定期的に意見交換をやっていくのなら、要望を聞くだけで無く、若手確保に成功している事例等の話を聞きアイデアも出し合う会にしてみたらどうだろうか。

問

今回、要望等聞いた中で農家では飼料、肥料が高い。建設業界では、除雪の技術を伝える難しさの他、除雪機械のリース料が高い話等聞いた。今まで補助金も振興策もとられてこなかった商工業の方々が経営を存続していけるよう考えなければならぬ。今が大変なのだから一定限度の財政出動をしても何か施策はすべき。

答

町長 三つの構想を掲げているが、この構想は、農業者をはじめ町の事業者のポテンシャルを最大限引き出させるものにした。全体的に底上げされて活気づくことが未来を作っていくことだと思う。除雪に関しては令和7年度の予算を大幅に増額している。



ゆもと そういち
湯本 宗一 議員



凶悪強盗から住民を守れ！

① 防犯対策について

全国一高い投票率を目指せ！

② 各種選挙での投票率向上対策について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

① 安心安全を確保する
② 投票率向上対策を検討していく

① 防犯対策について

問 地域住民の皆様が安心して暮らせ、かつ、住民生活を守るための防犯対策と啓発活動を伺いたい。

答 町長 防犯対策として詐欺被害防止機能付き電話機等購入補助を行っている。また長野警察署、西吾妻防犯協会とも連携を図り、特殊詐欺防止活動を実施。各地区の区長に警察と住民とをつなぐパイプ役を担っていただいている。

問 防犯用品など個人で購入した際、町からの補助。そして、防犯カメラの増設等は考えているのか。



答 町長 100%補助すれば皆、喜んで買う。補助というところ、10%、20%つけるのが通例。補助金の立ち上げ方、作り方は非常に難しい。独居老人宅への防犯カメラの設置については考えたい。

問 防犯対策は、行政がハード面とソフト面の両面で、地域の活動を支えてほしい。

答 町長 町民を守る防犯カメラの設置は、検討したい。犯罪を抑制するためにも。安心を得るためにも。それが犯罪の解決には繋がらないかもしれないが検討させてほしい。

② 各種選挙での投票率向上対策について

問 投票率を向上させるための具体的な取り組みについて伺いたい。

答 町長 投票率の向上は重要事項として認識している。投票所での環境整備など選挙啓発活動も含めた投票率向上を図る対策を検討したい。

問 投票率を向上させるため、2点提案したい。1つ目は、町民の方を投票所まで送迎する。2つ目は、バス等の中に投票箱を設置して巡回する「移動期日前投票所」を設けるなどである。

答 町長 投票率の低下は町のサービスではなく、我々政治家の責任。コロナのワクチン接種は95%以上の町民が何と

問 全国自治体経営力ランキングでは、長野原町は全国でも上位トップクラス。群馬県においてはダントツトップ。第1位。選挙投票率においても全国から注目されるような高い投票率になるよう期待する。

答 町長 各議員においても、議員の活動を積極的に発信し、政治活動を町民の皆さんに示していくことも大事なことはないか。次の町で行う選挙に照準を合わせ、政治活動を共に行っていきたい。

委員会活動

福祉病院など管内施設を調査

令和7年1月22日（水）

総務文教常任委員会と町当局合同で管内福祉・環境衛生施設の調査を実施しました。

今回は、西吾妻環境衛生センター最終処分場や西吾妻福祉病院をはじめとした事業所で施設概要や要望などを受け、各現場の課題や実態を把握するとともに見識を広めました。



▲最終処分場

総務文教常任委員会において、それぞれの施設を調査した結果次のような意見があった。

◎西吾妻環境施設組合

最終処分場が満杯になるまで約21年はかかると思われる。上の段の防水シートへの張り替え等の経費も発生する。加えて埋め立てが完了してからも、県の許可が出るまで15年から20年は管理が必要であり経費が掛かる。議会としても注視していく必要がある。

◎西吾妻福祉病院

コロナ関連の支援金がなくなり経営的にも厳しくなることが予想される。費用対効果の問題は出てくるが健康診断や人間

ドッグの実施も一つの方策と思われる。赤字を解消するためには救急診療をやめれば良いが、病院の理念は「新しい命の誕生から、人生の終焉を迎えるまでの生涯を通しての地域住民への包括的医療」の実践。

◎長野原町へき地診療所

4月からオークワテラスに移転・開業となる。先生の就業当初と比較して患者数が1日30人から60人と倍増。素晴らしい成果であるが、反面負担も増えている。先生を始めとしたスタッフが体調を崩す等の不安もある中で、しっかりと見守る必要もあろう。



▲やまどり（紙すきの様子）

◎障害福祉サービス事業所 やまどり

通所している皆さんが生き生きと生活できることが一番で、職員ももちろんフォロワーすることが大切と思っている。今回問題が浮上したが、良い方向に舵が切ればそれが一番。

◎特別養護老人ホームからまつ荘

経営的には長期・特別養護老人ホームは順調であるが、ショートステイ

が厳しい。また、コロナやインフルエンザのクラスター発生により、かなり収入は減収となる。介護職員の不足も深刻、留学生の活用は実施済であるが生活費の補助等を充実し定着してもらえ、制度を構築すべきと思われる。

◎長野原町社会福祉協議会

事業は多岐にわたっており、福祉にとって必要不可欠な組織。風呂やコミュニティスペース等もつと周知していく必要もある。ベテランの職員の退職等大変な状況のなかで職員は皆がんばっている状況なので、しっかりと応援していく必要がある。



特別委員会

国道改良等促進 特別委員会

令和7年1月29日（水）国道改良等促進特別委員会を開催し、群馬県中之条土木事務所長野原事業所長より事業所における今年度実施している事業について進捗説明を受けました。

今回の調査では、国道146号浜岩橋の現地視察も行い、進捗状況などを確認しました。



視察

旧応桑小学校利活用 オークワテラスを視察

令和7年3月19日（水）に令和7年4月オークワテラスとしてオープンする旧応桑小学校の改修現場の視察を行いました。オークワテラスはへき地診療所、薬局、売店、地域コミュニティスペースを備える施設として完成に向け工事が進められていました。



受賞

群馬県町村議会議長会 表彰を受賞

令和7年2月14日、群馬県町村議会議長会総会にて自治功労者表彰が行われ、本町議会より富澤副議長が表彰されました。大変おめでとうございます。



議会の主な活動

議員や議会は何してるの?という声を聞きます。
ここでは、議員や議会の主な活動状況をお知らせします。

2月

- 3日 八ッ場ダム水源地域ビジョン協議会
- 8日 第31回北軽井沢炎のまつり
- 9日 第25回浅間高原雪合戦
- 10日 群馬県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会
群馬県市町村振興協会評議員会
- 14日 横壁地域振興施設の指定管理者の候補者
選定委員会
群馬県町村議会議長会 定期総会
- 17日 へき地診療所運営委員会
- 18日 LCA国際小学校視察
- 19日 西吾妻福祉病院組合 例月出納検査
土地開発事業審議会
- 20日 議会運営委員会
- 27日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会第1回定例会
吾妻環境施設組合議会第1回定例会
- 28日 第43回教育研究会研究発表会

4月

- 7日 長野原中学校 入学式
中央小学校 入学式
浅間小学校 入学式
- 8日 応桑こども園 入園式
中央こども園 入園式
- 10日 広報編集委員会
- 11日 更生保護女性会令和7年度総会
- 12日 第12旅団創立24周年・
相馬原駐屯地創立66周年記念行事



応桑こども園入園式



中央こども園入園式

3月

- 2日 生涯学習大会
- 5日 議会全員協議会
令和7年3月第1回議定会例会
- 10日 老人クラブ連合会 スマイルボウリング大会
- 11日 第8回北軽井沢連絡会議
- 12日 令和7年3月第1回議定会例会(2日目)
- 13日 長野原中学校 卒業式
社会福祉協議会理事会
共同募金運営委員会
- 14日 令和6年度国民保護協議会
- 18日 3組合議会(環境衛生施設組合・衛生施設組合・
西吾妻福祉病院組合)
西吾妻福祉病院組合管理運営協議会
- 19日 令和7年3月第1回議定会例会(3日目)
- 21日 応桑こども園 卒園式
中央こども園 卒園式
- 24日 中央小学校 卒業式
浅間小学校 卒業式
- 27日 母子寡婦の会総会
吾妻郡町村議会議長会定例総会

表紙の写真

令和7年4月7日に举行されました長野原中学校の入学式の様子です。

編集後記

春風に桜が舞うなか、新年度がスタートしました。3月定例会では、令和7年度の町の方向性を示す重要な議案が審議されました。

町民の皆さまの暮らしに直結する政策がどのように決まり、進められていくのかを『議会だより』を通じてお伝えしてまいります。

町の未来をより良いものにするため、議会活動への関心を深めていただければ幸いです。

これからもわかりやすい紙面づくりに努めます。ぜひ、ご意見やご感想をお寄せください。

広報委員

委員	委員	委員	委員
湯本	土屋	星河	富澤
宗一	匡	明彦	重男

湯本 宗一